

編輯部報情閣内

報週真寫

日本に帰る青年アジア



勝って歸つた
兵隊の喜び

6
13・3・23
10

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10



満洲國 留日學生會館

満洲國の若人、留日學生千四百名が留日日本の首都東京に遊學してゐる。母國の繁榮を及ぼすに父兄の期待を胸に大いに、東京高師、早大、明大、工大等、あらゆる方面の學校に入り、學びの道にこそしんでゐる。學術振興ばかりでなく、彼等は同時に日本精神を體得し、新アジア建設の意氣を練つてゐる。

これら満洲留學生の相互聯絡の中心として満洲留日學生會館が、今年新しく東京飯田橋時に新築された。講堂、體育場、寄宿室、談話室、大食堂、事務室等の立派な設備が備つてゐる。會館寄宿室には現在百廿名の寄宿生が收容されてゐり、自治を誇る寄宿生は、未だぬ規程の下に嚴格な生活を送つてゐる。毎朝六時起床、朝禮禮法にはじまり、夕食後はアジアの盟主日本の日本語を附屬の語學院で懸命に修得、時には一齊就寝である。

近代的な設備、コンクリート造、クリム色の清潔なビル、満洲留日學生會館は、いかにも新しい氣風が満ちてゐる。縁の地根瓦と破風造りが、母國を偲ばせ、東京の春風に滿洲國々旗が翻々とひるがへつてゐる。

談話室、學校から歸つて来た學生たちは夕飯までのひと時を談話室で楽しく送る。「日本の新聞、書は中々難かしいですが、」

日本に學ぶ

青年 亞細亞

亞細亞の盟主日本はいままたの隣邦學徒、日本の協力者をそのふとに預かつて教育してゐる。滿洲、支那、暹羅の諸國及び回教徒等それぞれ立派な學校或は會館、寄宿舎等を持ち、日本のすぐれた學術と、精神を學んでゐる。亞細亞の理解と協力と發展のために。



武田製薬

薬物相乗効果を
収める...類の無い
鎮痛解熱剤

内容を公開す

ソボリンの主薬は蓋し現代の治療界に於て醫家の推奨使用さるゝ高級薬品のみであります

國策の線に沿ふ

ソボリンは従來輸入にのみ仰いだ斯種原料薬を自製し得る武田工場独自の薬品であります



ソボリン

長特のソボリン

ソボリンは薬理學上最も進歩せる鎮痛、鎮静、解熱薬として優秀なるピラフェン、アセチルサリチル酸(アスピリン)に、ベンゼン・メチル・ピラフェン分子結合体の適量配する新製剤で、種々の疼痛、神経痛、解熱性、有熱性疾患に用いて顯著なる治療効果を収めます。

一、鎮痛作用が強く、増強される。

二、アセチルサリチル酸及びベンゼン・メチル・ピラフェン分子結合体の、固い固いよりも著しく強大なる鎮痛、鎮静作用(解熱作用)を發揮します。且つ解熱・消炎作用も相加成され、アスピリンの作用よりも著しく増強される。

三、鎮痛作用を極めて制限し、従來のピラフェンやアセチルサリチル酸の作用を極めて制限し、固い固いよりも著しく強大なる鎮痛、鎮静作用を發揮します。且つ解熱・消炎作用も相加成され、アスピリンの作用よりも著しく増強される。

四、用量一錠二錠ですむ。

五、効果があるから従つて服用量は少なくて効能が正確に現はれる。婦人老人青少年にも好適し、腹の痛く患者に好都合です。

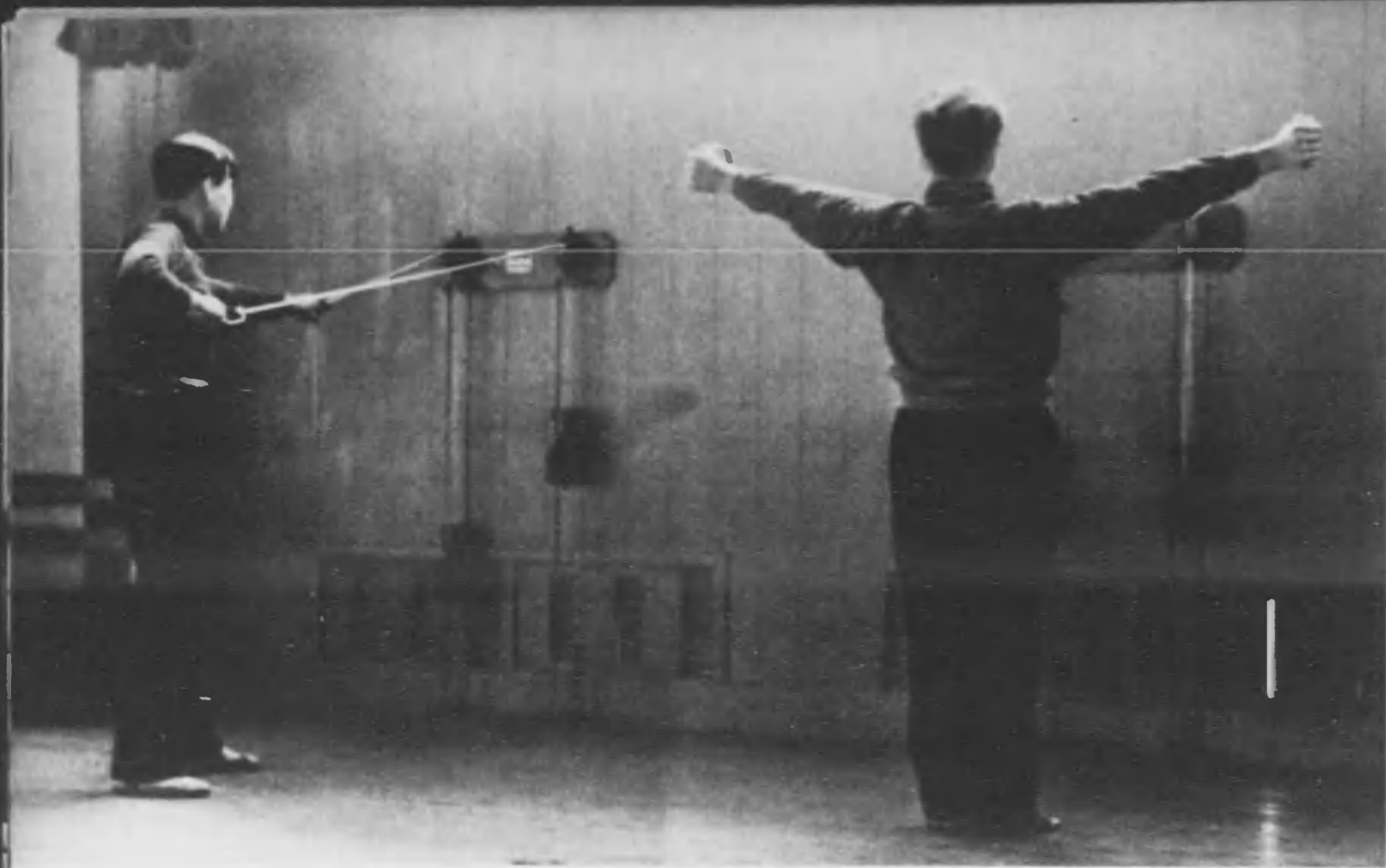
六、副作用(嘔吐、頭痛、頭重(服用時の頭痛)、眩暈、神経痛、ロイマチス痛、腰痛、歯痛、骨節痛、結核性熱等)。



【價値】 小瓶入(三錢) 大瓶入(三錢)
三錢入(三錢) 五錢入(三錢)
各地有名藥店にありませう。

町修道區東市阪大 店商衛兵長田武 式樣社 元賣發造製





早朝点呼の後の日課
 體育場で若き胸を練る
 「如何なる試験も怖れ
 んぞ、隣國の後の吾等
 を見よ」と胸の筋肉が
 ビリリと動く。

談話室の午後の日射
 し。お國の服に實いだ
 陳さんと宋さん、あざ
 やかな東京辯で、國の
 噂に花を咲かせてゐる



屋上の洗濯場。自分のことは總て自分で、
 洗濯板を取てをさへてシャツも靴下も無茶苦
 茶にこすりつける。「東京の水は綺麗だな、
 ダダ、君相當冷たいぞ」明日の滿洲國大官も
 こゝでは洗濯から。



地下廠の賣店。何を賣ふのかと拜見したら、
 「君、足袋はありませんか、僕、十モン半で
 ナ」



朝の點呼。軍服がピッタリと足
 についた學生もゐる。
 「番號」
 「一、二、三、四……」
 日本の學生と少しも變りがない

寄宿寮の窓をあければ大東京が
 パノラマのやう。目の下は大東京
 の動脈、省線電車が賑うつ、九段
 の丘、ビルの海が、春の陽に光る。
 晩食。肉體に大森の入つた煮
 物、豚の汁、うまさうな滿洲料理
 お鉢の中は御飯代りのツカツカな
 饅頭が一杯入つて、始めて滿洲國
 人だつたと氣づいた。



この調理場は立派な滿洲料理屋だ、ギョー
 ーも肉饅頭も板前の鮮やかなお手なみで奉天に
 も、新京にも負けぬ一流の料理が出来てゆく。





横浜中華公立学校

横浜市の南京街、今次事變の起つたその日から、支那人が避難し、恐れ不安も無難も事實が全てを解決し、動揺した心の夜も行くべきとるに活き、始めて事變の災禍であるかをおぼろげながら知つて来たか、昨今の南京街は白日夢のやうな平静を帯びてゐる。事變前にくらべれば幾分のさびれは見てゐるが、高し、この中にこそよく日本を認識し、事變を認識して無難つた支那人の精神を感じ、更生母國への希望も、この裏でくるとの街の一角に、美しい日本の作家と学校の風景が映し出されてゐる。学校の時日本人児童と午後、南京街の市場へ日本の女中さんと訪らひながら、活の貨物に出かける支那人主婦、春の光の下に楽しい生活がひろがられてゐる。

横浜中華公立学校に現在の全校生徒二百二十六名、うち男子百四十一名、女子八十五名、五色旗の下に集まる新支那公民が十名の先生に養はれてゐる。



↑ 國語支那語の時間
何仲好先生受持の尋常二年生のクラス、われわれ日本人から見るとこんなむづかしい字をもう教はつてゐる

↓ 十分間の休み時間だ、さアみんな運動場へ出てキツポーズしよう

↑ 午前九時、学校が始まる。すくなく掲げられ春風にそよぐ新生中華民国九色旗に向つて全校先生、生徒一齊に敬禮、この朝禮が終つてから、始業前の軽い體操があるのも、わが國の小學校と同じだ。

↓ 学校の授業は終つた日、最近の薄曇りを浴びて、人たちが小さい子供をつれて、一とき憩ひの場所にもなる。

↑ 五年生女子の手藝の時間、縫物のおキョウの最中です。小さい手からもうすぐ兄さんのえり巻、あだしのペレリ帽、お父さんの靴下が出来る。

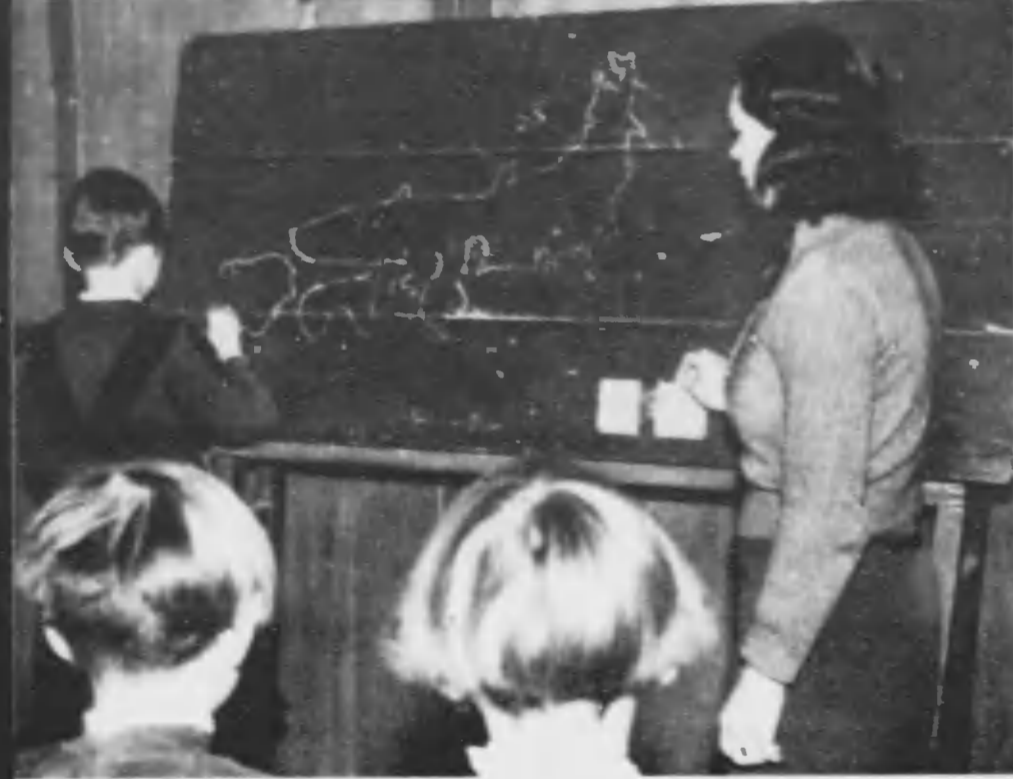
↓ お昼休み、お弁当を食べて日本語の本を一冊見とれてゐる児童たち、この部屋は圖書室で、少年俱樂部、少女俱樂部、カチカチ山、シタキリスズメなど。





東京回教學校

正午
先生も生徒もそれ／＼室に集つて、遠くメッカの聖地に静かな祈りを捧げる。この瞬間世界三位の回教徒の魂はアラブの神の下に集る。回教徒の強固な團結はかうした敬虔な姿にはつきりとうなづかれる。



世界の回教徒の總数は三億二千餘萬人、この内二億六千萬人餘が亞細亞大陸に居住してゐる。これら回教徒の大部分は被壓迫民族であるが、反つてこれら回教徒はその堅い信仰によつて獨特の宗教民族として團結し、嚴格な規律の下に鑿はれた素朴な民族的精神はコミンテルンの魔手を防いで回教徒自身の平和な世界を渴望しその實現に努めてゐる。

維からの號説と防共を旗印として、さきの滿洲國建國に就つて彼等自身の樂土建設に力強く動き出さうとしてゐる。既に亞細亞のために我が國が、今朝鮮を擧げて邁進しつつある時、かうした支那回教徒の動きこそは我が大陸政策に重大な意義を持つ。

現在、日本に居住する回教徒はム、ガ、ク、ル、パン、ガ、リ、氏を中心とするトルコ回教徒が主なるもので、いづれも敬虔な信仰の下に平和な生活を樂しむうことをアラブの神に感謝し、殊に我が皇室に對しては心から崇敬を抱いてゐる。亞細亞の盟主日本を學び、日本と共に伸びやうと努めてゐる眞劍さは回教徒一人一人の肩子にみえきつてゐる。

↑

「第六朝
朝が来た。海がらかな、さわやかな朝が来た」
はき／＼とした發音ふりは日本の子供と何の變りもない。優等の同胞は何もかも立ち遅れてゐる。こんなことではいけない。まづ僕らから日本人のやうに偉くなる。と、日本語の勉強に一生懸命。(左)

⇐

偉い日本！ 平和の日本！
大好きな日本の地圖は、もうそれでも書けるやうになつた。



「昨日、あたし日本のおべつを着てみたの、着たと思つたら膝んたわ、裾が長いんですよ」
無邪気な子供は何でもおもしろい。口一杯に強張り込んだお飯が、アルミの便當箱にふき出さう。



「この間からお腹をこわして小倉にちつと寝てみた山羊が、昔のやさしい心づかひですつかり元氣を回復した。」
日本の温い懐に、神の恵みをうけてやすらかに育つ意心の平和な笑。
上級になると、實習の初歩として印刷術を教へられる。これにもクルパンガリ校長先生が自ら手をとって指導し日本を学び日本を知るためのパンフレットもアラビア文字も、皆の手で書で印刷してゐる。



三上主筆の懇切な指導の下に、今春の入學試験を控へ一生懸命勉強する、リトラクール(十四歳)、リンカスバ(十三歳)の兩位。

名古屋衆善寮

日蓮親善は最近意々緊密の度を加へつゝあるが、亞細亞の盟主日本を忘ららぬが、母國興隆の抱負の下に、運程の若人は、はるく友を貰つて我が國に遊學してゐる。
東京では國際學友會館や日白の善近衛公邸等に、日本式の正しい規律的團體生活を送つてゐるが、特に名古屋では篤志家伊藤次郎左衛門氏の盡力により同氏邸掃部内衆善寮に運程留學生を預かり、日本を、日本の文化を、學術を學ばせてゐる。

學校から歸つて夕食前のひととき、庭に出て彼らの母親、運程古来の遊藝「クワ」を楽しんでゐる。



寮の部屋で日本の朝食。
「パンツセナさん、少し急がないと遅刻するよ。」
「おい、リトラクール、もう風邪はなげつたやうだね。」



談話室の一隅にあるピアノに向ひ熱心に練習を続ける食後のひととき。



「まいつし」
山の清々たるはせて、
男も女も、情なす身刀
は、汗の汗は、汗の汗に
見ま、汗には、汗は、汗は、
日本、後の護り、かくて
こゝで

島根県松江市小中学校
女子校の刀剣隊



見よ！試練の日本 銃後の力

— 厚生省特別厚生助成村 —

原里村婦人消防隊の旗の下、水火も許さぬ、全女子青年隊員編成の隊員二百名、携り、常備の消防器具を手に、その消防訓練は、一歩もゆるみなく、指揮は、男子消防隊長が、一、有事の際は、男子隊員と協力するが、一、火事は最初の五分間、女の手で消し止める！と、合言葉も厳しく、村を火から守る第一線に立つ。女子消防隊員は在る處安んぜよ、銃後の誇りは堅い。

皇軍の戦ひは我々の誇りだ、皇軍家族の誇りは、我々の試練だ！と、東に西に農村の娘達は立上つた。一人一人は、優しく、か弱い娘達も、まともな強くなる。貴族を退治しろ！と、應召家族の爲に笑を、刈り生活の資に加へてやる、埼玉縣秩父郡桶川村女子青年隊員が、山から旗を掲げる。夕暮！見よ、村に今日も炊きの煙は格かだ。



皇軍兵士の家族を護れ！と男手のない田畑に離れ出た女子青年隊員、ぐつと燃つた拳も頼もしく、奉仕作業前、訓練で協同の精神を、強く結ぶ。訓練終了、おい、集団のトラック、タリ、もんべにたすきの突撃隊がゆく所、百千町歩も何のその、土は黒い肌をうねらせ活き活きと蘇つてゆく！赤城の雄大な銀嶺を背に建國體を行く。群馬縣新田郡桶川村女子青年隊員。



男子教練員に加はつて、防空防火その他天災に、一身を捧げて、村人の生命を護る女子青年隊の任務は大変だ。訓練は、今日、強い愛の翼、架を築き、救ひの肩、肩を寄せ、きりりとしため、敵機よ来れ、炎弾に負けない、赤十字も高く、救護作業訓練にいそしむ。桶川村女子青年隊員。

耕地の空気をたんとく連軍喇叭、擬銃を肩に農村娘、子軍の歩武は、嵐々と土を踏む。静岡縣駿東郡原里村女子青年隊員、男子を離する銃後の覺悟、體育の訓練の他に、此處は、満洲移民の盛んな村、華かな夢を秘めて、東の日は、東の樂土を護る戦士として、旅立つ日だ。来るか、捲動者！大和撫子の氣魄も烈々、事ある秋に備へて教練の歩武を踏む。



読者のカメラの
カメフラ作

小さい敵機
防空遊戯
東京市板橋區 關根 根良男
鳴るよサイレン夜の街 空襲 空襲、
灯を消せば、敵の飛行機やつて来た、
まづくらの空にどうしよう、日本の
飛行機が立つた、忽ちはげしい空
中戦、敵の飛行機おちるよおちる、空
三つ、四つ、五つ、火を吹いて、空
襲解除、電気がついた、日本は強い、
うれしいな



国防編隊 増田 勝男
東京市板橋區
可憐の勇士、侍音も総動員された。麗か
な春光の下に羽をひろげての猛訓練ぶり。



敵を捕いてオイチニイ
三原縣長島町 東 正己

三原縣北中津郡赤羽村小學校兒童は毎月
十三日を勤勞日とし、勤勞隊はその日が来
ると感心家族の農事に要路みまきりもキ
れば、遠く山々の薪を拾ひ集めて家庭への
配給に少年ながら汗の奉仕に努めてゐる。

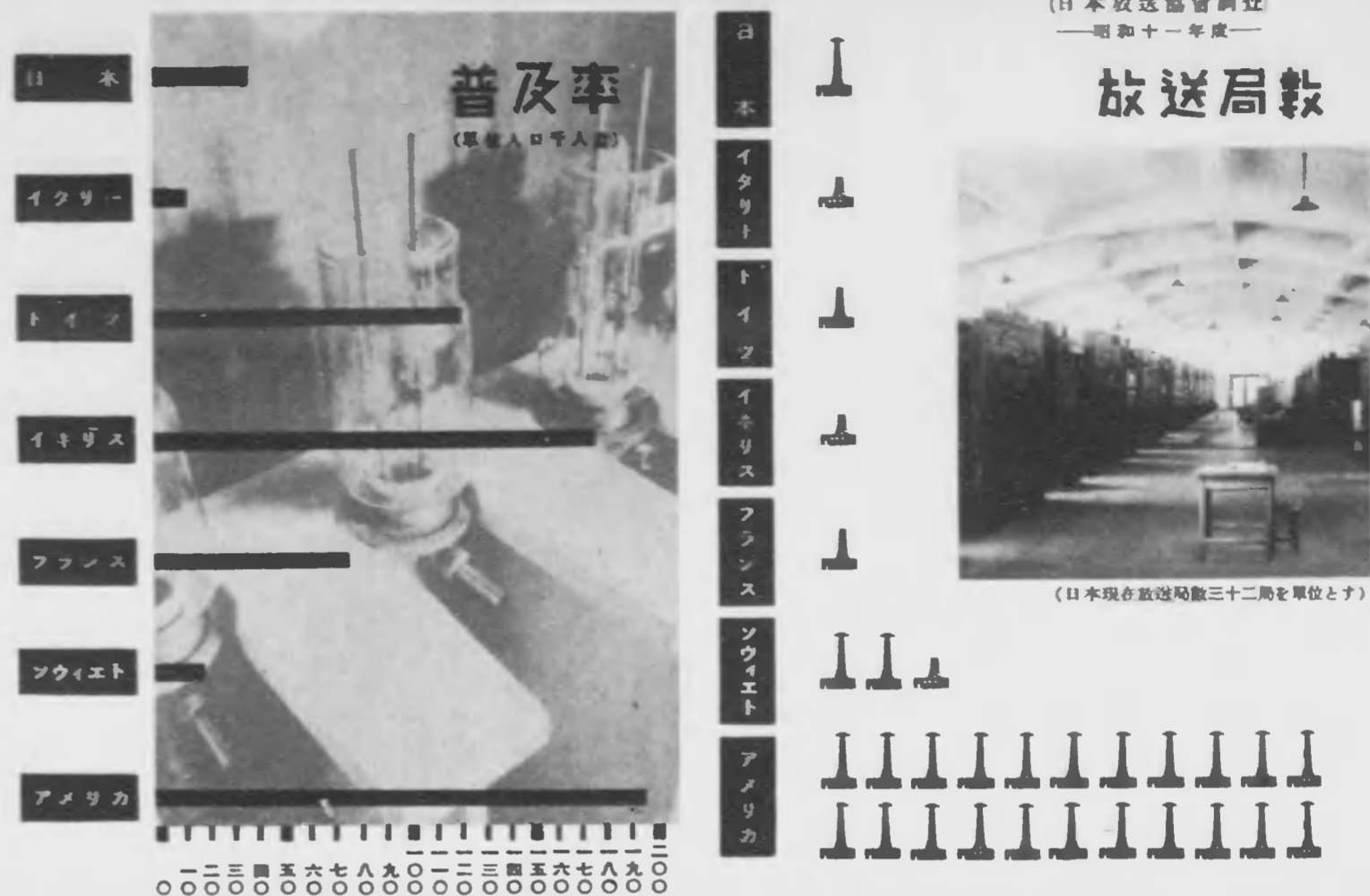


時局繪馬・二題
東京市神宮區 矢 秋 伸 貴



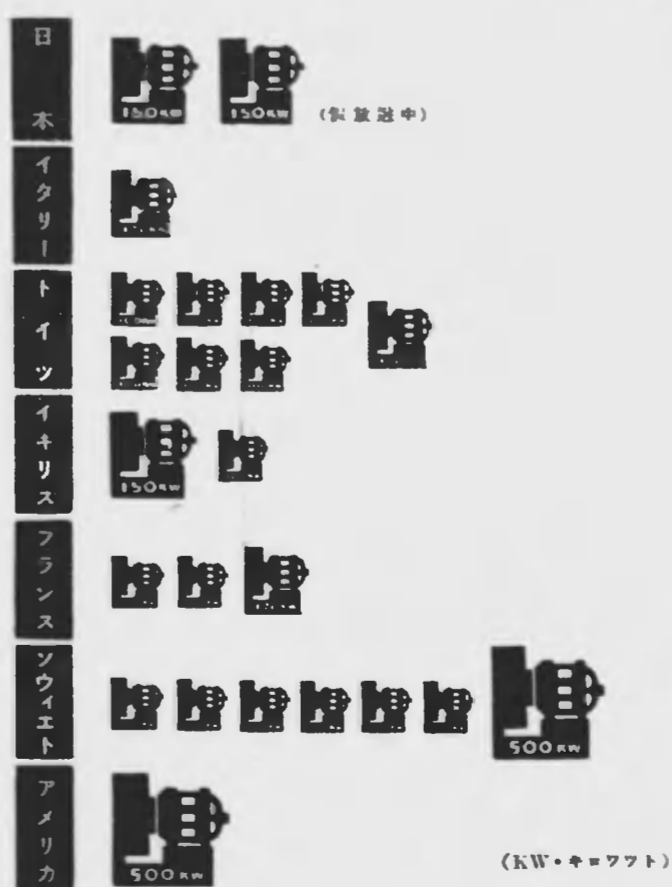
各國放送局數及普及率

(日本放送協會調査
昭和十一年度)

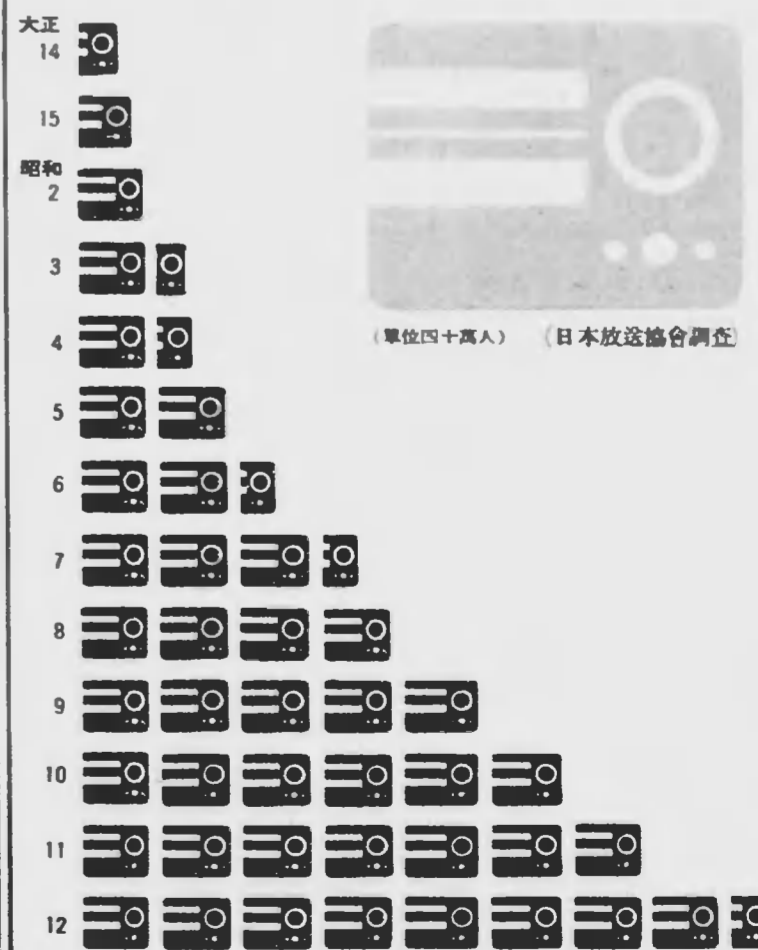


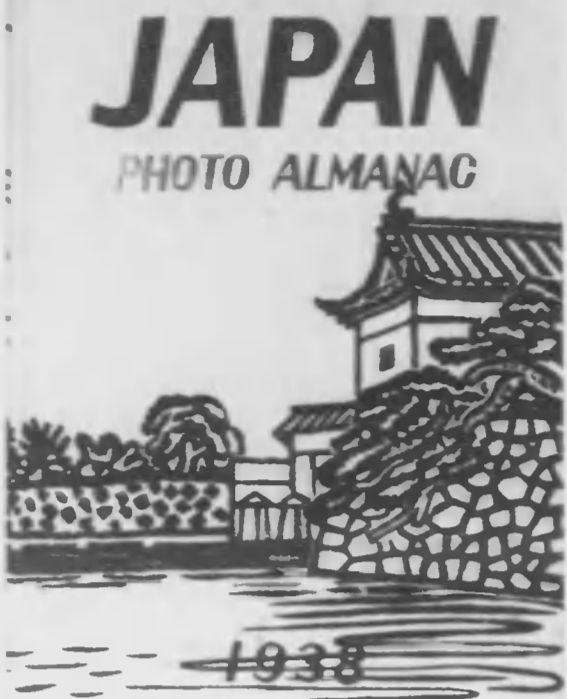
各大電力放送局數比較

(逓信省電務局調査
昭和十二年度)



ラジオ聴取加入數累年増加狀況





▼菊倍判(全アト印刷)上製布装(定價五圓)
二百十六頁

一九三八年版(新聞寫真年鑑)
☆シヤパン・フォト・アルマナック

▼四六倍判・八百・(定價貳拾五圓)
余頁特製函入



一九三八年版(英文貿易年鑑)
☆シヤパン・トレード・ガイド

「眼で見る日本の社会史」であり、しかも優美なる傑作寫真集である。すべての家庭へ客間へ! 御備へ下され。

本年鑑は毎年世上に於ける重大なる出来事を經濟的時間的の觀念を超越し、全國有數新聞社の寫真班に依つて得たる、生きた記録寫真中更に最も優秀なるものを選択し、編纂せるものである。

「眼で見る日本の社会史」であり、しかも優美なる傑作寫真集である。すべての家庭へ客間へ! 御備へ下され。

(附録) 關稅法、輸入稅法、特許法、商標及意匠登錄法、公積管理法、貿易統制及保護法等の英譯を載録す

日本商品
を全世界に紹介
する目的で發行する
英文貿易年鑑、本邦生
産品數百を網羅して解
説、代表的會社商店デ
レктоリーを取扱品
目により各項に
附加載録

發行所
同盟通信社
東京市東區西八
番九〇〇
電話 五八〇〇

内閣情報編輯部

週報



毎水曜日發行

内閣

年費(前金) 五圓
二圓四十錢(送料不)

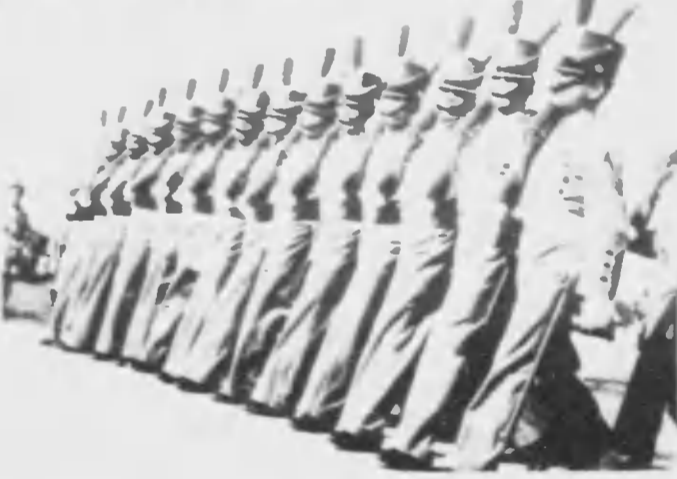
海彼の方



英國新設の潜水艇
イギリス海軍省は、最新型潜水艇の試運転が完了したと発表し、その性能が従来の潜水艇を凌駕していると述べている。この潜水艇は、最大深度が千メートルに達し、航続距離も大幅に伸びたとされている。



大連の第五十六回誕生日
大連市の第五十六回誕生日祝賀式が、昨日(二十一日)午後二時、大連市公会堂で盛大に挙行された。市長の祝詞で、市民の健康と繁栄を祈り、日本の発展に貢献することを奨励した。



佛右翼カトリック黨の暴行
フランスの右翼カトリック黨が、最近フランス国内で暴行を繰り返していることが明らかになった。彼らは、左翼勢力を弾圧し、宗教的偏見を煽っている。

寫真募集規定
本報の寫真募集は、日本に於ける青年の生活、風景、人物、事件などを題材とし、内容が健康で、技術が優れているものに限ります。写真は、縦横比が3:4または4:5のものを、白黒で提出してください。

所 達 中	價 定	昭和十三年三月二十三日印刷發行
全國各地官報販賣所 東都書籍株式會社 最寄書店・野賣店 各地新聞販賣所 寫真材料店	一ヶ月部 十錢 一年部(前金) 四圓八十錢	寫真週報(雜誌) 編輯部 内閣情報部 印刷部 大日本印刷株式會社 發行所 東京市東區西八番九〇〇
今週のキヤメラ	表紙(つとむつた) 同盟通信社 日本に於ける青年アジア 學生會館 山端 祥玉 中 華 公 立 學 校 寫 入 陸 東京回教學校 卯月 文吾 名古屋書業 松坂屋寫真部 見よ! 試練の 大日本圖書 電波は眼ふ 通信博物館 應募作品 通信博物館 海の彼方 同盟通信社	

高麗週報

昭和十三年三月十七日 第三編 高麗週報 昭和十三年三月十七日 發行 第四編 日曜日 第六號

時局の認識は

日本放送

社団法人日本放送協會

(本書の大きさは縮尺換算A4・「週報」倍増)